

アンケート調査票(学生用)

(案)

久喜市の地域福祉に関するアンケート調査のお願い

久喜市では、ともに生き、ともに安心して暮らすことのできる地域社会づくりを目指し、「久喜市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定しています。

現在の計画が令和9年度に目標年次を迎えることから、令和10年度から令和14年度までの5年間を計画期間とする「第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定を行います。

策定にあたっては、皆様の貴重なお考えやご意見を伺いたいと考えていることから、アンケート調査を実施することといたしました。

アンケートは、市内にある県立高等学校及び専門学校に通学している学生に、無記名で回答をお願いするもので、ご回答いただいた内容は、個々の内容が他に漏れたり、統計の目的以外に使用することは一切ありません。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和8年9月

◇ご記入にあたって◇

◇質問によっては回答する方を限定しているものもありますので、質問の流れに従ってお答えください。

◇お答えは、あなたのお考えに最も近いと思われる回答の番号を○で囲んでください。選択肢の場合、○の数は質問により異なりますのでご注意ください。

◇「その他()」に○をつけたときは、()内に具体的な内容をご記入ください。

回答が終わったアンケートは、
担当の先生に提出してください。

【問合せ先】

久喜市役所 福祉部 社会福祉課 電話:0480-22-1111(内線 3222~3224)

Eメール:shakaifukushi@city.kuki.lg.jp FAX:0480-23-0699

あなた自身のことについておたずねします。

問1 お住まいは。(○は1つ)

1. 久喜市内 2. 久喜市ではないが埼玉県内 3. 埼玉県外

“地域での助け合い、支え合い”についておたずねします。

問2 近所の方とどのような付き合いをしていますか。(○は1つ)

1. よく話をする 2. たまに話をする
3. あまり話をしない 4. あいさつ程度はする
5. まったく話をしない 6. その他()

問3 次のような地域の行事に参加したことがありますか。また、今後、地域活動への参加の依頼があった場合、参加してみたいですか。最も近いと思うものを①～⑨それぞれについてお答えください。
(参加状況、今後の参加希望それぞれに1つずつに○)

	参加状況		今後の参加希望		
	したことがある	したことがない	したい	したくない	わからない
①一斉清掃	1	2	1	2	3
②地域のまつり	1	2	1	2	3
③地区運動会 スポーツ大会	1	2	1	2	3
④資源回収	1	2	1	2	3
⑤小中学校行事	1	2	1	2	3
⑥地区文化祭	1	2	1	2	3
⑦防災訓練	1	2	1	2	3
⑧ボランティア活動	1	2	1	2	3
⑨その他の地域の行事 ()	1	2	1	2	3

問4 お住まいの地域で課題と感じていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 住民同士の交流の場の不足
2. 高齢者や障がい者が暮らしやすい施設や住宅、道路の整備
3. 一人暮らしの高齢者や障がい者への生活支援
4. 高齢者や障がい者の介護をしている家族等への支援
5. 高齢者や障がい者の社会参加や生きがいづくり
6. 子育て環境
7. 青少年の健全育成
8. 防犯・防災などの地域の安全対策
9. 生活困窮者への支援
10. 健康増進のための機会や場の不足
11. その他()
12. 問題があると感じていない

問5 お住まいの地域で課題と感じていることに対し、住民が相互に協力するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

1. 自治会、町内会が中心となって、市民相互の交流を進める
2. 住民が、自ら進んで相互のつながりを持つようにする
3. 住民が、地域の活動に積極的に参加する
4. ボランティアやNPOの活動を盛んにする
5. 地域の人が気軽に集まれる場所をつくる
6. 行政が地域活動の相談や情報提供など、支援体制を充実する
7. その他()
8. わからない

問6 災害が起こった場合に、住民がお互いにどのような支援をすることが必要だと考えますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 災害直後の安否確認や声かけ | 2. 災害や避難に関する情報提供 |
| 3. 避難所などへの移動の支援 | 4. 避難所の運営の協力 |
| 5. その他() | |
| 6. 支援は特に必要ない | 7. わからない |

“ボランティア活動等”についておたずねします。

問7 参加したことがある、または、参加してみたいボランティア活動はどれですか。

①～⑨それぞれについてお答えください。

(参加状況、今後の参加希望それぞれ1つずつに○)

		現在の状況		今後の参加希望		
		参加したことがある	参加したことがない	参加したい	参加したくない	わからない
①	高齢者への支援(老人ホームなどへの訪問や手伝い)	1	2	1	2	3
②	障がいがある大人や子どもへの支援(手助け、遊び、勉強などの交流)	1	2	1	2	3
③	子育ての支援や子どもの世話(子ども会活動や子どもの遊び相手など)	1	2	1	2	3
④	自然や環境保護に関する活動(花壇作りやゴミ拾いなど)	1	2	1	2	3
⑤	国際交流に関する活動	1	2	1	2	3
⑥	青少年の健全育成に関する活動	1	2	1	2	3
⑦	スポーツ・文化に関する活動	1	2	1	2	3
⑧	災害救助、復興支援の活動	1	2	1	2	3
⑨	その他()	1	2	1	2	3

(ボランティア活動に参加したことのある方にお聞きします)

問7-1 誰と一緒にボランティア活動をしましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------|-------------|--------|
| 1. 個人で | 2. 家族で | 3. 友達と |
| 4. 近所の人と | 5. グループ・団体で | 6. 学校で |
| 7. その他() | | |

問7-2 ボランティア活動をしたきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 学校の活動だったから | 2. 人に誘われたから |
| 3. するのが当然だと思ったから | 4. 何か人のために役に立ちたかったから |
| 5. おもしろそうだったから | 6. 親にすすめられて |
| 7. ボランティアの経験をしてみたかったから | |
| 8. 困っている人や団体などから頼まれたから | |
| 9. その他() | |

(ボランティア活動にまったく参加したことがない、または、今後、参加したくないと回答した方にお聞きします)

問7-3 それはどんな理由からですか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 興味がない | 2. 勉強や部活などで時間がない |
| 3. 必要性を感じない | 4. 恥ずかしい |
| 5. 一緒に活動する人がいない | 6. 家族や友人に止められた |
| 7. 参加の仕方がわからない | 8. きっかけがない |
| 9. その他() | |

問8 「ヤングケアラー」という言葉や意味を知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている
2. 聞いたことはあるが、意味は知らない
3. 聞いたこともない

● ヤングケアラーとは ●

本来大人がすると想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の若者のことを指します。

問9 あなた自身が、「ヤングケアラー」である、または、過去にそうであったと思いますか。(○は1つ)

1. 現在、ヤングケアラーであると思う
2. 過去、ヤングケアラーであったと思う
3. いいえ

“再犯防止”についておたずねします。

問 10 再犯防止のために、行政が取り組むべきものはどれだと思いますか。
(あてはまるものに○)

1. 再犯防止のための計画を策定する
2. 犯罪をした人を地方公共団体の機関で雇用する
3. 市民に対して、再犯防止について広報・啓発活動をする
4. 再犯防止に協力する民間協力者に対して、活動する場所の提供や財政的な支援をする
5. その他()
6. わからない

● 再犯防止 ●

安全で安心して暮らせる社会を実現するためには、犯罪や非行の繰り返しを防ぐ「再犯防止」が重要となっています。

問 11 再犯防止の取り組みについての考え方は、次のどれに近いですか。
(○は1つ)

1. 再犯防止の取り組みに協力したい
2. 積極的に協力することは難しいが、取り組んでいる人(保護司等)や団体を応援したい
3. 自分がやることは難しいが、取り組みは必要だと思う
4. 犯罪や非行をした人を支援する取り組みは必要ない
5. その他()
6. わからない

“地域福祉”についておたずねします。

問 12 「地域福祉」という言葉や意味を知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている 2. 聞いたことはあるが、意味は知らない 3. 知らない

● 地域福祉とは ●

「地域福祉」とは、子どもや高齢者、障がいのある人もない人も、誰もが家庭や住み慣れた地域の中で、自分らしくいきいきと安心して生活ができるように、『共に生き、支え合う社会づくり』を進めていくことです。地域の支え合いによる福祉といもいえます。

問 13 地域福祉に対しての考え方は、次のどれに近いですか。(○は1つ)

1. 福祉とは、近隣の助け合いやボランティアとして慈善的に手を差し伸べることだと思う
2. 福祉を必要とする人は、自分でもっと努力すべきであり、援助の必要はないと思う
3. 福祉は、行政(国や地方自治体)の責任で行うべきだと思う
4. 昔から、家族が互いに助け合うという考え方があるのだから、親類縁者が面倒をみればよいと思う
5. 福祉は、行政と地域住民(住民組織)すべてが協力しあいながら行うものであると思う
6. わからない

問14 誰もが安心して暮らすことができる、人と人が支え合う地域福祉を進める
ためにご意見ご要望がありましたら、どんな事でも結構ですので、ご記入くだ
さい。

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

回答が終わったアンケートは、担当の先生に提出してください。